



ダイケンリビングドア

クローザー付吊戸
クローザー付2連吊戸 吊車セット
クローザー無2連吊戸

吊戸部品 説明書

お客様用

ダイケンリビングドアをご愛用頂き、ありがとうございます。
施工前には必ずこの説明書をご一読頂き、安全で確実な作業をして下さい。

- ・お届けした部品やメンテナンス用品自体の不備に関する事以外は当社では責任を負いかねます。取付時の怪我や物品の破損には充分お気を付け下さい。
- ・お客様の取付不備により製品本体に不具合が生じ、怪我や物品の破損につながる場合があります。当社では責任を負いかねますので取付には充分ご注意下さい。

■ 内容を確認せず、また誤った工事や使い方をした時に生じる、危害や損害の程度を次の表示で説明します。

 注意	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が想定される危害・損害の程度」を表示。	ご用意頂く、道具や備品 ・手回しドライバー
	「取り扱いや施工の注意点」を表示。	

交換施工の手順

 手順を守り、安全で確実な作業をして下さい。

1 おとどけ製品の確認

2 幕板の取外し

3 扉の取外し

4 吊車セットの交換

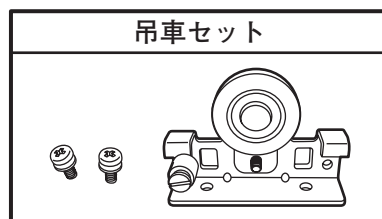
5 扉の取付け

6 扉の調整

7 幕板の取付け

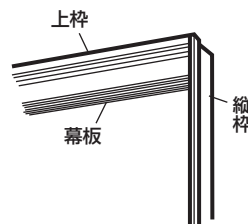
1 おとどけ製品の確認

おとどけ製品を確認して下さい。



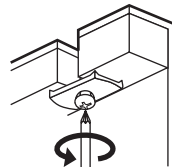
2 幕板の取外し

※上枠のすぐ下で上レール等の金具類を隠すために横長に取付けているカバーが幕板です。幕板には長短ありますが、長い方のみ取外します。

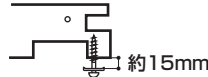


幕板の裏から、手回しドライバーを差込み幕板取付の座金をゆるめて下さい。

 ゆるめるだけで抜かないで下さい。

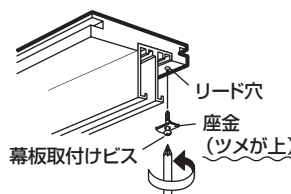


※15mm程あく位ゆるめてください。



上記ビスは4本あります。4本全てゆるめた状態で幕板を手前に引けば幕板は外れます。

ビスが抜けてしまった場合は、座金のツメが必ず上を向く状態で元のビス穴に締め直して下さい。(締め切らず途中で止めて下さい。)

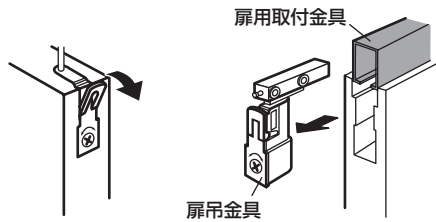


大建工業株式会社

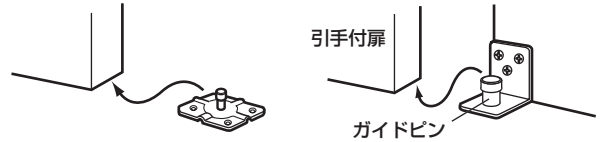
3 扉の取外し

1 扉吊金具のツメを手前に倒した状態で横に引抜いて下さい。扉と扉取付金具との連結が外れます。

⚠ 吊車を引抜いた際、急に加重がかかります。扉をしっかり支えて転倒しない様注意下さい。



2 扉を手前に傾け、ガイドピンから引抜く様に上に持ち上げて取外します。



⚠ 注意

扉を外した際、足元にガイドピンが現れます。この先の作業中に誤ってこのガイドピンを踏んでしまうと思わぬ外傷をすることがあります。充分で注意の上作業下さい。



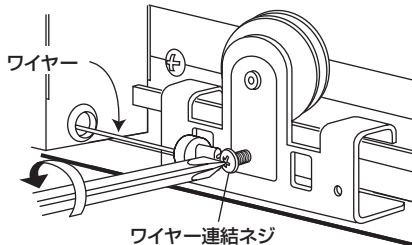
4 吊車セットの交換

以下の手順で吊戸レールから扉取付金具を外します。

クローザー付吊戸での交換の場合

引手有扉の取付金具のワイヤー連結ネジを外してワイヤーを金具から抜いて下さい。

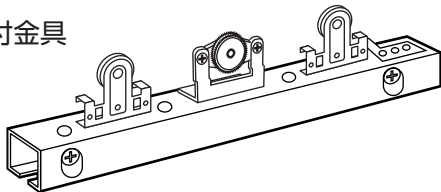
取外したネジは後で再び使用しますので紛失されません様ご注意ください。



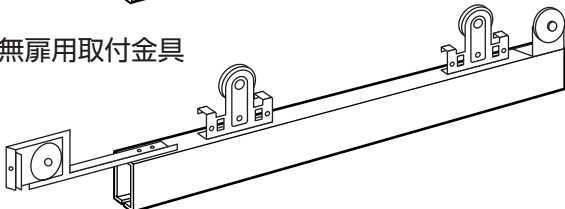
※クローザー無タイプについてはワイヤー自体がありませんのでこの項目は通過して下さい。

ワイヤー連結ネジを外した状態で扉取付金具は手で外せます。

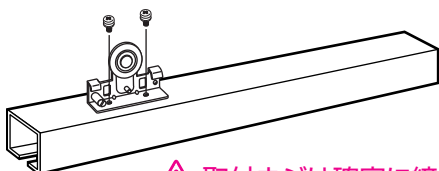
引手扉用取付金具



引手無扉用取付金具



吊車セットを手回しドライバーで交換して下さい。交換後は取付金具を元に戻し、ワイヤーも連結下さい。



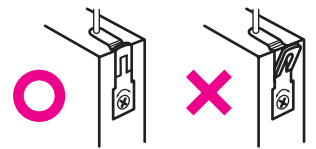
⚠ 取付ネジは確実に締めつけて下さい。

5 扉の取付け

3. 扉の取外しの逆の手順で扉を取付けます。

⚠ 扉下部がガイドピンと確実に勘合してる事を確認下さい。

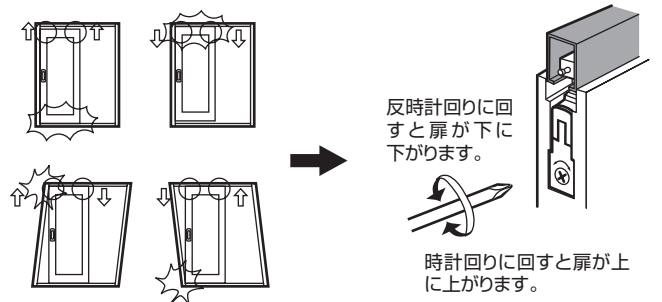
⚠ 扉吊金具は扉に確実に差し込んで下さい。



6 扉の調整

上下調整 (調整可能範囲6mm)

下図のような状態の場合、○印のついた箇所で扉を矢印：⇨ の方向に調整して下さい。



7 幕板の取付け

2. 幕板の取外しの逆の手順で幕板を取付けて下さい。幕板取付座金に幕板をしっかり差込み取付ネジを確実に締め付けて下さい。

製品のお問合せ・ご相談は
DAIKENお客様センター
☎ 0120-787-505

お取り付けに関する御問合せは
☎ 0120-118-633

営業日 平日 9:00~17:00
休業日 土日祝・年末年始・お盆
<http://www.daiken.jp/>

株式会社スマイルアップ
営業日 平日 9:00~17:00
休業日 土日祝・年末年始・お盆